

# 正解は



日本では明治 5 年（1872 年）に改暦が行われ太陽暦になりました。そのため、明治以前では立春から 88 回目の夜と考えたので八十八「夜」になったといわれています。

八十八夜の別れ霜という言葉もあり、この時期になると霜も降りなくなることから種まきを始めとした農作業の目安となる時期という意味もあるそうです。